

2021年4月12日

木材業景況調査結果

第439回（令和3年3月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

3月は、販売量・仕入量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加した。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも上昇した。

3月は、特に製造部門で販売量・仕入量の増加が目立っている。

4月は、販売量・仕入量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加の見通しである。また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも上昇の見通しである。4月についても、特に製造部門で、販売量・仕入量が増えるとの見通しが多い。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材のいずれについても、流通部門・製造部門とも強含み予想である。また、建材も強含み予想である。3ヵ月後の相場予想については、前月から引き続き流通部門・製造部門ともすべての部門で強含み予想となっている。

輸入材の入荷量が大幅に減少し、今後の見通しが立たない状況である。その影響で国産材の取り合いが始まり、価格の高騰のみならず材料の不足も生じてきている。プレカット工場の中には、材料不足で受注制限をすることも出始めた。

景況調査

令和3年3月分集計表 () 内は実数

モニター数124 回答77 回収率62%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加16% (12)	変わらず64% (49)	減少20% (15)
仕入量	増加17% (13)	変わらず57% (43)	減少26% (20)
販売価格	上昇38% (29)	変わらず58% (44)	下降 4% (3)
仕入価格	上昇57% (43)	変わらず41% (31)	下降 3% (2)

来月の見通し

販売量	増加20% (15)	変わらず68% (52)	減少12% (9)
仕入量	増加21% (16)	変わらず55% (42)	減少24% (18)
販売価格	強含み53% (40)	保ち合い46% (35)	弱含み 1% (1)
仕入価格	強含み64% (49)	保ち合い34% (26)	弱含み 1% (1)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	85% (50)	12% (7)	3% (2)
南洋材	65% (33)	31% (16)	4% (2)
北洋材(欧州材を含む)	82% (46)	16% (9)	2% (1)
国産材	65% (46)	34% (24)	1% (1)
建 材	45% (25)	53% (29)	2% (1)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	42% (22)	53% (28)	6% (3)

〔製造部門〕

モニター数128 回答数84 回収率66%

当月の状況

販売量	増加45% (37)	変わらず48% (40)	減少 7% (6)
仕入量	増加45% (37)	変わらず42% (35)	減少13% (11)
販売価格	上昇30% (25)	変わらず66% (55)	下降 4% (3)
仕入価格	上昇51% (42)	変わらず48% (40)	下降 1% (1)

来月の見通し

販売量	増加39% (32)	変わらず46% (38)	減少16% (13)
仕入量	増加31% (26)	変わらず52% (43)	減少17% (14)
販売価格	強含み42% (35)	保ち合い53% (44)	弱含み 5% (4)
仕入価格	強含み53% (44)	保ち合い45% (37)	弱含み 2% (2)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	79% (26)	9% (3)	12% (4)
南洋材	50% (12)	38% (9)	13% (3)
北洋材(欧州材を含む)	76% (22)	14% (4)	10% (3)
国産材	58% (46)	32% (25)	10% (8)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	40% (14)	49% (17)	11% (4)